

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	7年 1月 14日		7年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	7年 1月 20日		7年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障害特性に応じた支援プログラム(コロロメソッド)を導入している為、チームで統一した支援が出来ていること	コロロメソッドを用いた療育を行っているため、スーパーバイズをうけやすい。	より、専門性を高めるため、研修会への積極的な参加していきます。
2	受け入れ等が難しいと言われる自閉症児も積極的に受け入れていること。	上記にもあるが、支援方法が一定している為チームでの支援を行いやすい	外部研修の参加はもちろん内部研修では、事例検討等を行い、具体的な支援方法について意見交換を行い実践力を一人一人が身につけていきたい。
3	事業所内の保育所等訪問事業をいかした関係機関との連携体制があること。	保育園、幼稚園等への移行の際は保育所等訪問を積極的に勧め安心して移行することができる。	現在、訪問支援員が1名しかいないため訪問支援員を増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流機会がふそくしていること。	保育所や幼稚園等との交流や地域の子どもと活動する機会を事業所の活動としては提供していません。送迎利用者も多く、市内外からの通園者の為、なかなか難しい	保護者の方のご意見も伺いながら、必要とされる交流の方法などを検討していきます。
2	保護者同士の交流機会の少なさ	参観を兼ねた保護者会と個別面談を年2回程度行っている。交流の機会を求める声と、現状で満足との声があり意見が分かれるため、ニーズに応じた対応をしていきたい	保護者の皆様のご意見を伺いながら保護者会の開催内容等を改善工夫し、開催方法を検討していきます。
3			